【富士見市】
校務DX計画

1 1人1台端末（指導者用）の整備

令和5年度に校務用端末（Windows）については、更新を完了した。また、令和7年度に児童生徒用端末を全学年iPadに切り替えるため、教職員に1人1台iPadを整備する予定。

2 ネットワークの改善

ネットワーク環境については、ネットワークアセスメントの結果に基づき、令和7年度に更新する予定である。更新内容については、アクセスポイントを上位機種に変更し、廊下設置から教室内設置とするほか、インターネット回線を1G2回線の構成から、10G1回線、1G1回線の構成に変更する。

また、本市の教育ネットワークについては、児童生徒の個人情報等を取り扱う「校務系」と、教職員や児童生徒が教育活動で利用する「学習系」の2つに分離した上で、児童生徒の個人情報については、インターネット経由でアクセスできない構成となっている。令和8年度の校務システム更新に向け、ゼロトラストセキュリティによる校務系・学習系の統合について検討を進める。

3 校務のデジタル化

令和8年度の校務システム更新に向け、教職員の負担軽減と保護者の利便性向上を図るため、校務支援システムと連携可能な保護者連絡アプリのほか、デジタル採点システムの導入について検討する。

また、緊急連絡や教育ネットワーク不具合時など、FAXの方が電子メール等より効率的である場合を除き、FAX及び押印の廃止に向け、検討を行う。